



校長室だより

平成29年6月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正

1年生一泊移住



5月16日（火）・17日（水）1年生が、滋賀県希望ヶ丘文化公園で一泊移住を行いました。主な活動としてフィールドアスレチック、室内オリンピック、野外炊飯（カレーライスづくり）を行いました。野外炊飯では水の量が多くて、ご飯が軟らかくなったり、カレーが薄味になった班もあったそうです。何ごとでもうまくできなかったことから学び、次からはこうしようと考えることが大切です。

かまどに火をおこすため、新聞紙に火を付けて、木に火を移す係の生徒。具材のにんじんジャガイモをさいの目に切る係の生徒。ご飯を研ぎ、適度な水を入れる係の生徒。

時には風ですが舞い、ご飯やカレーの中に入ってしまうこともありましたが、みんなの力が合わさって、やっとカレーができあがりみんなおいしく食べることができました。そして最後はみんなで、鍋、皿、その他の食器などを洗ってきてきれいにしました。

学校や家庭ではなかなかできない体験を通して生徒たちは学び、成長していきます。

今回の一泊移住を通して、協力し合うことの大切さに気づき、仲間と触れあうことの楽しさを感じてくれることだと思います。

この経験を出発点とし、これからの中学校生活、たくさんのことにつき失敗を恐れず、チャレンジしてくれることを望んでいます。

いじめについて考える日

大阪市教育委員会が5月8日を「いじめについて考える日」とし、当日は各学校で様々な取り組みが行われました。

本校では1時間目に体育館で全校集会を行いました。いじめは心の問題である。暴力の強弱やことばの内容が問題ではない。人が誰かの行為によって嫌な思いや心を傷つけられたと感じたら、それはいじめである。無視したり、視線を向けたりすることだけでもいじめになることがある。でも、いじめられている人は、自分がいじめられていることを、直接相手に訴えることはほとんどない。だから人は自分の行いやことばを振り返り、相手に対して自分はどんな思いを持って言ったのか。また、もしかしたら相手が嫌な思いをしているのではと、考えることが大切であることを生徒たちに話をしました。

その後教室でいじめについてのアンケートを行いました。多くの生徒が今日の話で気づいたことが多くあったと答えてくれていました。

今後も人の心について考えることの大切さに気づかせていただきたいと思います。



第59回体育大会

5月31日（水）午前9時開会で、体育大会を行います。生徒の安全確保のため、ご来場につきましては在校生の保護者、祖父母、兄弟の皆様と地域のご来賓に限らせていただいています。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。雨天の場合は6月2日（金）に延期いたします。

当日の様子は本校ホームページにてお知らせいたします。ぜひご覧ください。

6月の主な行事

7日（水）～9日（金）3年修学旅行（広島方面） 13日（火）「熱中症」について講話
15日（木）3年第1回実力テスト 21日（水）3年チャレンジテスト
26日（月）～28日（水）期末テスト 28日（水）進路保護者説明会 30日（金）避難訓練